

あっせんに参加した事業主の方の声

(参加して良かった点)

※ 御社の個別労働紛争を解決するためのツールとしても、あっせん制度をぜひご活用ください！



◎ これまでに、あっせんに参加し、合意した事業主(被申請人)の方へのアンケート結果から

① A社: 商業【申請内容: 退職勧奨】

あっせん委員には、申出人の主張に偏ることなく、中立的な立場で弊社へのご意見やご提案をいただき、とても参考になりました。また、結果として労働審判等、更なる紛争を生じさせることなく、円満に解決が図れたので参加してよかったと考えています。

② B社: 建設業【申請内容: 普通解雇】

紛争解決に当たり、あっせん委員の方が間に立たれたために、申請人と面接することなく協議がされて、精神的に楽でした。

③ C社: 商業【申請内容: その他(休憩時間の算定)】

双方の主張の隔たりを埋め合わせる解決ができました。
当事者間での解決を求めた場合は、解決まで長期化することが予想されますが、あっせん委員の仲介により、早期に(当日のうちに)結論が出せました。

④ D社:教育・研究業【申請内容:いじめ・嫌がらせ】

当事者同士で解決したいと思っていた紛争が、あっせん委員の調整で双方が合意でき、合意書も作成していただき助かりました。その後、再度労働者が慰謝料を要求してきましたが、あっせん委員に作成していただきました合意書により、弁護士を通じて裁判所において債務不存在確認をしていただきました。

⑤ E社:保健・衛生業【申請内容:いじめ・嫌がらせ】

後腐れなく労務上の揉め事が解決できて良かったと考えています。所謂民事案件ともなれば、多くの時間と莫大なコストがかかるわけですから、解決金は決して高くはないと実感しています。

⑥ F社:製造業【申請内容:いじめ・嫌がらせ】

当事者同士で解決しなかった紛争が、あっせん委員の調整で双方が合意でき、合意書も作成してもらい、度重なるやり取りのわずらわしさから解放されました。

⑦ G社:製造業【申請内容:雇止め】

当事者間で事前に話し合うことが不可能な状況であったため、1回のあっせんで合意が成立してよかったと考えています。

